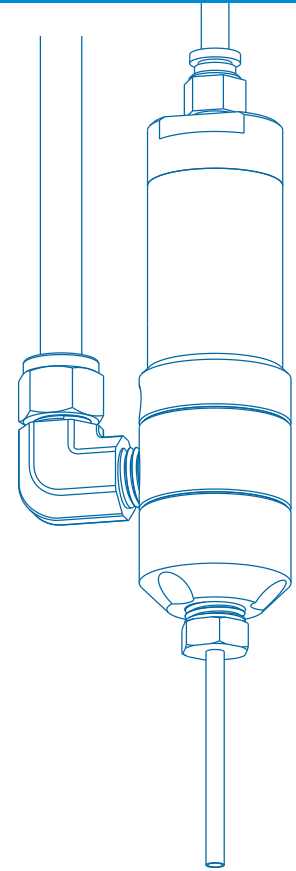
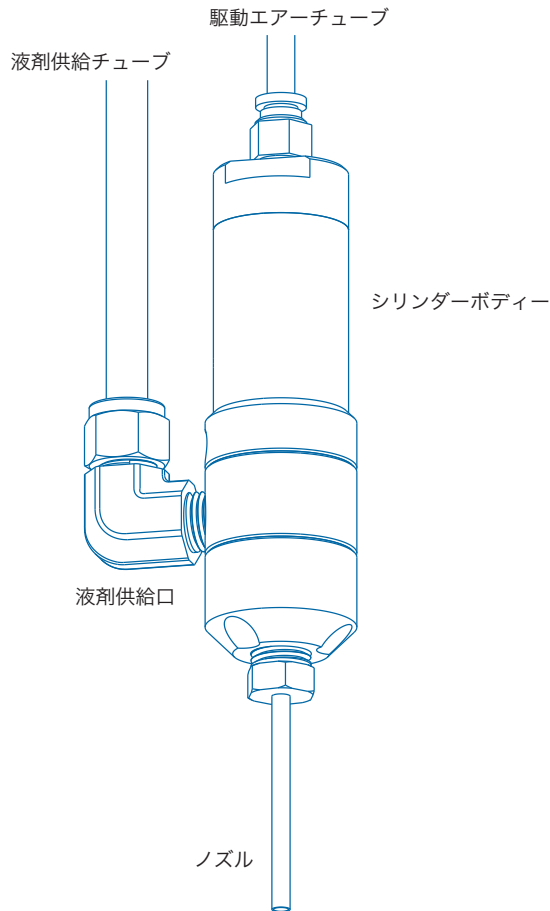
高圧用バルブ736HPA-NV
取扱説明書

はじめに

736HPA-NVは、ノーマリークローズ、エアー式のスプールバルブです。2500psi (17.2MPa/172bar)までの圧力での運転が可能です。工業用シーラント、グリスの安定した吐出に最適です。736HPA-NVは、操作が簡単で、摩耗や漏れなく、何百万サイクルもの運転が可能です。

ご注文の際は、パーツ番号7013449をご指定ください。

ノードソンEFDの取扱説明書pdfファイルは、
www.nordsonefd.jpからダウンロードできます。

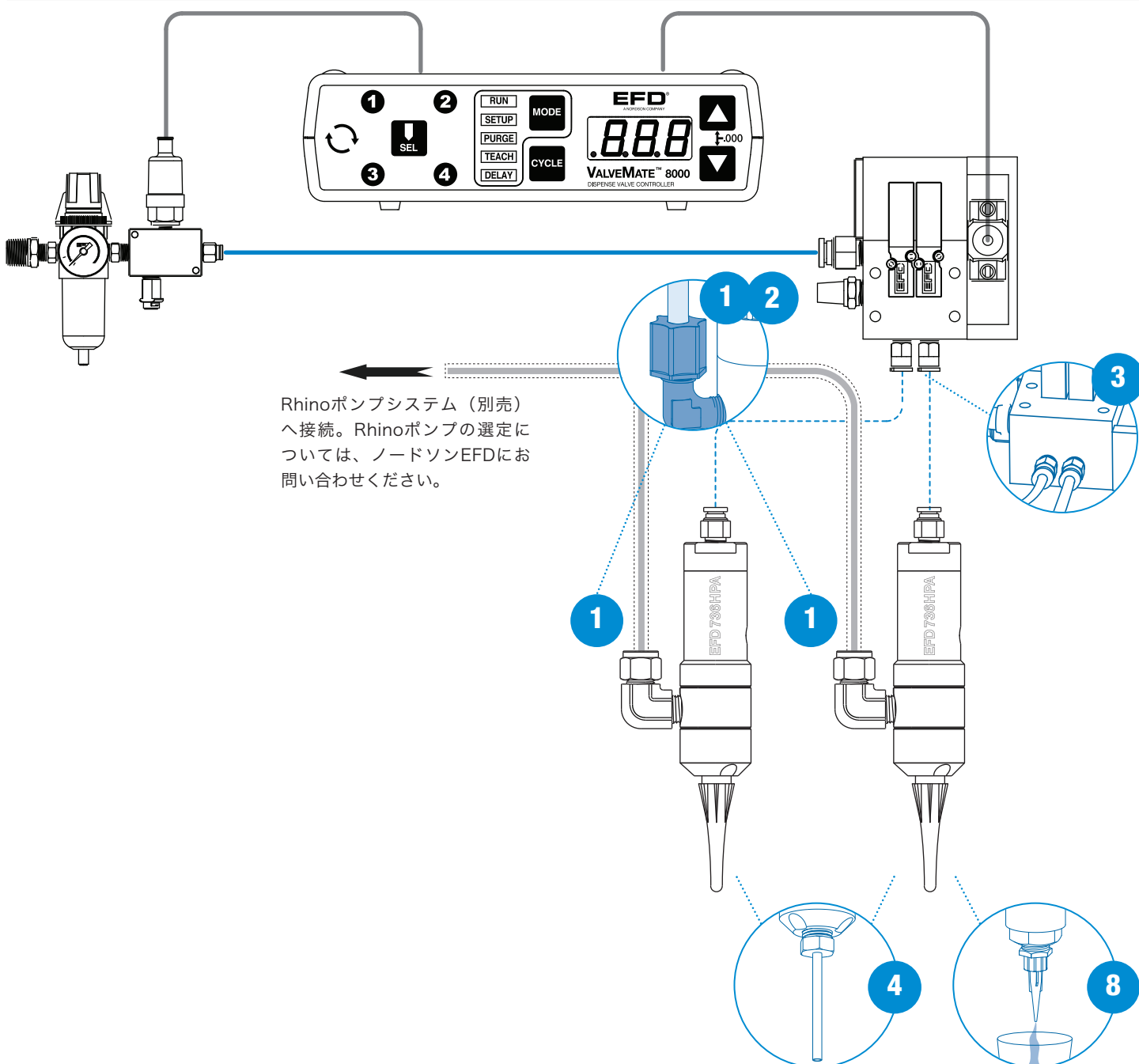
www.nordsonefd.jp　japan@nordsonefd.com　Tel: 03-5762-2760　Fax: 03-5762-2737

ノードソンEFDは、世界中で液剤塗布装置の販売・サービスを行なっております。

取付

バルブの取付の前に、接続するタンクやバルブコントローラーの取扱説明書をよく読み、ディスペンスシステム全ての構成機械の取扱方法をよく理解してください。

1. 液剤供給口継手を液剤供給口にねじ込みます。 **注意：**液剤供給口継手とチューブは、高圧用ポンプのメーカーより入手してください。チューブと継手がポンプシステムの耐圧に合っていることを確認してください
2. 液剤供給チューブを継手に接続します。
3. バルブの駆動エアーチューブを、バルブ開放時間制御用コントローラーValveMate™8000（ソレノイドパック）へ接続します。
4. ネジ付きの適切なノズルをバルブの吐出口に取り付けるか、ディスペンスノズルアダプター(#7016941)を使用して、SafetyLok™のディスペンスノズルを取り付けてください。
5. 全ての液剤とエアーの接続がしっかり締まっているか確認してください。
6. バルブの駆動圧力が70psi（0.48MPa/4.8bar)に設定されていることを確認してください。
7. ポンプの圧力が2500psi (17.2MPa/172bar)を越えないようにしてください。
8. ノズルの下に容器を置き、液剤がスムーズに吐出されるまでバルブを駆動させてください。
9. タンク圧の調整、ノズルサイズの交換により、吐出量を設定します。

重要： 吐出サイズは、バルブの開放時間で設定してください。バルブコントローラーの取扱説明書をご参照ください。

バルブの動作原理

70psi（0.48MPa/4.8bar）のエアー圧をかけることにより、ピストンがスプール①を押して開放位置になり、液剤が流れます。次にバネが戻ってピストン② を戻し、スプールが閉鎖位置になり、液剤が止まります。閉鎖のときには、スナップバック機能が働き液垂れはありません。

ストローク調整 ③ は、スナップバック機能を吐出量に合わせて調整するのに使用します。また、バルブが開いたときの急激な液剤の流れを、ストロークを調整することで減少させることができ、安定した線や点の吐出を確実なものとします。ストロークは、ストロークの上限位置留め具を動かすことで調整ができます。

1. ストロークの上限位置留め具を動かすには、まずエアー入力チューブをプッシュインエアーカップリングから取り外します。このとき、リリースリングを押し下げ、チューブを引っ張り上げると取り外すことができます。

2. 1/8”六角レンチをエアーカップリングを通してストローク限界留めに差し込みます。

3. ストローク限界留めのピストンからの位置を調整することで、ストロークを変更します。バルブを開いたときの急激な液剤の流れや、閉めた時のサックバックを最小限にするには、レンチを時計回りに回してストローク限界を延ばします。逆にサージやサックバック量を増やす時には、レンチを反時計回りに回してストローク限界を後退させます。

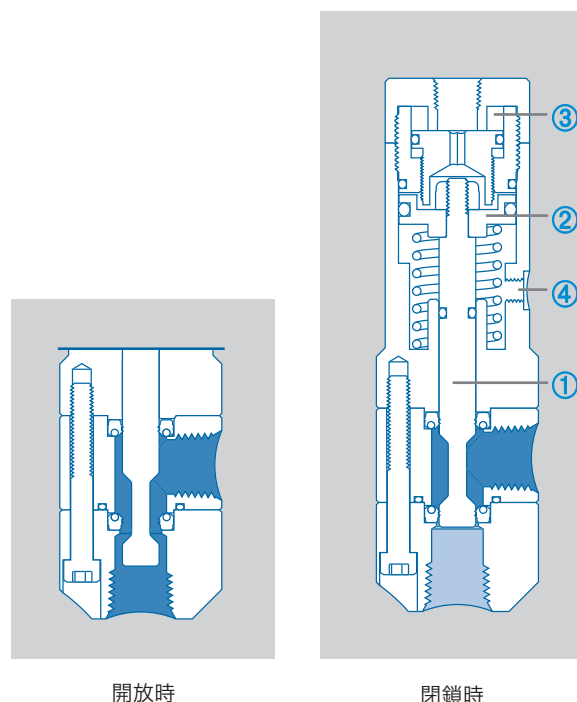
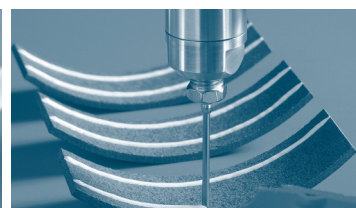
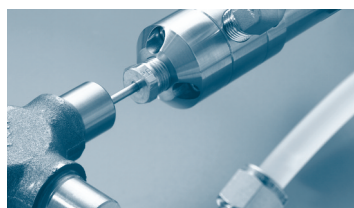
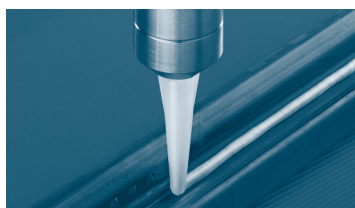
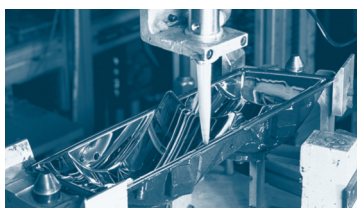
   注意：ストロークの調整は、流量には影響を与えません。

4. エアー入力チューブをカップリングに押し込んで、取り付けます。

注意：ストライプアプリケーションでは、液剤のサージは、バルブの駆動エアー圧を下げることで減少させることができます。ただし、（40psi/0.27MPa/2.7bar）以下にはしないでください。

非常に高粘度の液剤を高サイクルレートで吐出する場合は、複動機能が高速閉鎖をします。ダブル駆動エアーは、④ から供給され、バルブの開放、閉鎖の両方にこのエアー圧を使って複動機能を行います。

液剤の吐出量は、バルブの開放時間、液圧、ノズルサイズ、液剤の粘度で決定します。

開放時　　閉鎖時

www.nordsonefd.com　japan@nordsonefd.com　Tel:03-5762-2760　Fax:03-5762-2737

仕様

共通

寸法: 116.1 mm（L） x 34.9 mm （直径）

重量: 537g

材質:

シリンダーボディー: SUS303

接液ボディー・キャップ: SUS303

ピストン: 硬質アルマイト

スプール: 硬質クロムコートステンレス

スプールシール: ハイトレル®
(オプションでバイトン®)

液剤供給口: 1/4NPT メス

吐出口: 1/4NPT メス

駆動エアー圧: 70psi（0.48MPa /4.8bar）

最大液送圧力: 2,500psi（17.2MPa /172bar）

取付: 5/16-24 UNF ネジ穴／取付ブロック（調整可能）

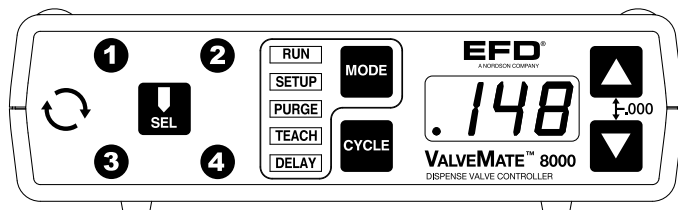
安定したディスペンスバルブの運転と簡単な調整のために、自動化、半自動化、卓上、いずれのアプリケーションにおいても、ValveMate8000　コントローラーのご使用をお奨めします。

詳細については、ノードソンEFDまでお問い合わせください。

ValveMate のコンセプト

ValveMate8000は、エンドユーザーのお客様のご使用において、利便性と効率を最大限にするために、バルブの調整を簡単にするバルブコントローラーです。吐出量の主な調整要素はバルブ開放時間です。ValveMate8000は、バルブの近くに設置され、押しボタンでバルブ開放時間を設定することが可能です。

ValeMate 8000は、マイクロプロセッサーにより、吐出量を非常に高精度の制御をおこないます。

ディスペンシングステーションで、液剤経路のパージやショットサイズの設定を、製造ラインを止めることなく、素早く簡単に行うことが可能です。

重要: ValveMate8000での制御には、シングル、デュアル、トリプル、クワッドのうち必要なソレノイドをご注文ください。詳細については、ノードソンEFDまでお問い合わせください。

Nordson EFD LLCは、世界30ヶ国に販売・サービス拠 点を持って います。詳細は、www.nordsonefd.com をご覧ください。

ノードソン株式会社 EFDビジネスグループ
〒140-0012
東京都品川区勝島1-5-21　東神ビル8F
Tel : 03-5762-2760
Fax : 03-5762-2737
japan@nordsonefd.com　www.nordsonefd.jp

Nordson EFD LLC
East Providence, RI USA
USA & Canada: 800-556-3484; +1-401-431-7000
info@nordsonefd.com　www.nordsonefd.com